

教区長あいさつ

「立教百八十四年の年頭にあたつて」



愛媛教区長

神田 尚久



発行所 〒790-0852
天理教愛媛教務支庁
松山市石手5丁目8-27
TEL 089-921-7372
FAX 089-932-3521

こうした度重なる節に直面して、改めて昨年八月二十七日、『これから道の歩み』と題した表統領先生の、「教会の理についてであります。これからのお道は、もっと一つひとつの教会に重点を置いて活動を考える必要があると思います。つまり、一つひとつの教会がもっと光らねばならないと思います」とのお話が思ひ起こされてしまふ。

そこで、昨年十一月の教区全体会議で提案致しましたように、今この局面こそ、土地所に根ざして活動下さる、教會長の方に勇んで頂きたい、教会活動の励みとして頂きたい、との思いから、本年は、『教會長支援プログラム(仮称)』を立案し、その実施をめざして参りたいと考えております。

そして、この潮流に教区の各部、各会の活動が織り成って、教区管内の皆様方の陽気ぐらしの実践が促進されればと願う次第であります。

昨年は、特に世界中に蔓延する感染症の脅威に立ち向かいながら、教会の月次祭の在り方をはじめ、様々な措置を施されるを得ない年となりました。併せて現在、教会名称の統合という懸案が浮上しております。

新年を迎えるお慶び申し上げます。

皆様方には、教区支部の活動の上にご尽力下さり誠にありがとうございます。

ぜひとも先行きの不安を払拭すべく、本年の活動を推し進めたいと存じますので、何卒ご協力の程をお願い申し上げます。

にをいがけ研修会 開催

10月30日、上村善孝先生（秋津大教長）を教務支庁にお迎えし、にをいがけ研修会（参加者47名）を開催しました。今後ウイズコロナの暮らしの中で、にをいがけ、おたすけの大切さ、これからどのように踏み出せば良いかを体験談をもとにお話し頂き、その後の質疑応答では、にをいがけ、おたすけの相談に丁寧におこなされました。

お話の中で先生は、たすかりたいではたすからん、ときれた上で、ご自身の息子さんが。高校時代お道に反対して毎日夜遅くまで家に帰つてこなかつた時に、帰つてくるまで夜10時、11時まで戸別訪問に回つた日があり、そうする中で子供が帰つてくるようになり、今では布教の家にもつて、道の御用に励むようになつたという体験をお話しされました。



質疑応答では、先生は落ち込むことはありますか？にをいがけで心がけていることはありますか？という質問に、

落ち込むことはあります。と答えられ、心がけていることをかけるようにしていること。十二下りを続いていること。

訪問先では「あなたが家族の誰かに求めているものを、自分に求めて下さい」ということを伝えること。さらに、にをいがけの相手に挨拶だけで終わらざず、いい天気ですね。など何か言葉をつけ加えることなどを、にをいがけのヒントとしてお話し下さいました。

布教部長 二宮道一

栗井分教長
松山北支部地方委員

河野 親博

新型コロナウイルスが発生してから、約一年が経とうとしています。未だ収束の目途がたたず、拡大している状況です。

昨今は、おぢばの月次祭参拝自粛などもあり、自教会の月次祭では参拝全員がマスクをして祭典を勤めている状況です。祭典後の講話なども無く、早々に教会を後にすること。

このような日常になるとは想定していませんでした。日々の

おつとめにおいて、新型コロナウイルス収束や身上や事情願いなど何としてもご守護頂きたい一心です。

以前、中学生になるお孫さんの身上平癒のお願いで参拝に来られた祖父母がいました。入院されているお孫さんは食事を取らないし、点滴は自ら外すなど

で、体が衰弱して困つている状況でした。なんとか神様にたすけてもらいたい一心です、私が

病院へ出向きおさづけの取り次ぎをさせていただきました。そ

の後、二日目、三日目と病院へ出かけていると、だんだんとご

守護が見えて、次第に体調が落ちてきました。また、教会に来られた祖父母はおぢばにも

参拝し、何が何でも孫のたすかりを願われたそうです。その後、

ご守護を頂き退院し学校へ通うことができるようになりました。

以来、祖父母は教会へ繋がっています。

しづつの心を神がうけとればいかなぢうよふしてみせるてな

五14

にち／＼にをやのしやんとあうものわたくするもよぶばかりをもてる十四

35

一日も早く新型コロナウイルスが収束して以前のようにおぢばへ参拝出来るようになつた際には、身上や事情のご守護を頂けるようお願いしたいです。

以前、中学生になるお孫さん

の

身上平癒のお願いで参拝に来られた祖父母がいました。入院

され

られないし、点滴は自ら外すなど

布教所解散届

◎越智支部
早川布教所（川之江）
受理日 令和2年9月24日

諸願書受理

1月添乗担当者	清水 真一
090	7573
2月添乗担当者	久保 秀之
090	7784
高速バス専用携帯電話	70032
080	2991 7372
※教会本部より月次祭の参拝を控 えるようお願いがある場合は、運 休といたします。	

次の方がお出直しされました。
慎んで哀悼の意を表し、その労をお
お届い申し上げます。

出直日 立教183年10月21日
篠田 登志子さん 享年57才
清明分教会代務者（高知）
出直日 立教183年11月9日
三浦 絹吉さん 享年89才
九島分教会前会長（高岡）
出直日 立教183年11月30日

天理直行高速バス

計報

一れつ会寄付金報告



11/15女子青年例会の様子

							[1月]
23日	11日	4日	2日	1日	2月	31日	9日
教区輸送会議	察祭	松山北支部	松山東支部	松山南支部		松山東支部 教区輸送会議	松山北支部
	新居浜支部	例会	例会	例会		道前支部	例会
						主事会・常議会	